

Ⅱ. 広報関連資料



熊本県DMV導入実証実験協議会では、九州有数の観光地である阿蘇地域で、公共交通機関の利便性を向上させることにより、観光振興及び地域活性化を図るため、南阿蘇地域でのDMV導入を検討しています。

今般、DMVを導入した場合の効果や課題等をより具体的に検証するため、南阿蘇鉄道高森駅～中松駅及びその周辺道路において、期間を定めて実証実験走行を実施します。

▶▶ [南阿蘇鉄道へのアクセス](#) (別ウィンドウで開きます)

■ お知らせ

南阿蘇DMV導入実証実験は終了しました。ご協力ありがとうございました。

■ 更新情報

- H20. 3. 5 主な経由地を示したルート図(運行予定)に予定時刻を追記しました
- H20. 2.27 試乗モニターの募集を締め切りました
- H20. 2.13 南阿蘇DMV導入実証実験のホームページを公開しました

問い合わせ先: 熊本県DMV導入実証実験協議会事務局
(熊本県地域振興部交通対策総室)
住所: 〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18-1
電話番号: 096-333-2164



DMVとは

DMVとはデュアル・モード・ビークル(Dual Mode Vehicle)の略称で、北海道旅客鉄道株式会社(JR北海道)が平成14年10月に開発に着手した**線路と道路の双方を走行可能な乗り物**です。
 定時性や速達性といった鉄道の持つ特徴と、道路をきめ細かく運行できるバスの特徴を併せ持つ、従来の概念を越えた新たな公共交通機関として期待を集めています。



(資料: JR北海道)

▶▶ [JR北海道ホームページ](#) (DMV案内ページがあります: 別ウィンドウで開きます)

【DMVの主な走行実績】

● H16.1.28	JR北海道苗穂工場にてDMV報道公開
● H16.6~8	JR学園都市線において営業線上の走行試験開始
● H16.12~H17.2	JR日高本線において冬季走行試験
● H17.9~10	JR石北本線において長期走行試験
● H18.4~7	JR学園都市線において走行試験
● H19.1	岳南鉄道(静岡県富士市)におけるデモンストレーション走行実施(主催: 富士市)
● H19.4~11	JR釧網本線において、初の営業運転開始(試験的営業運行)

(資料: JR北海道)

■ 南阿蘇地域で考えられるDMVの活用方法

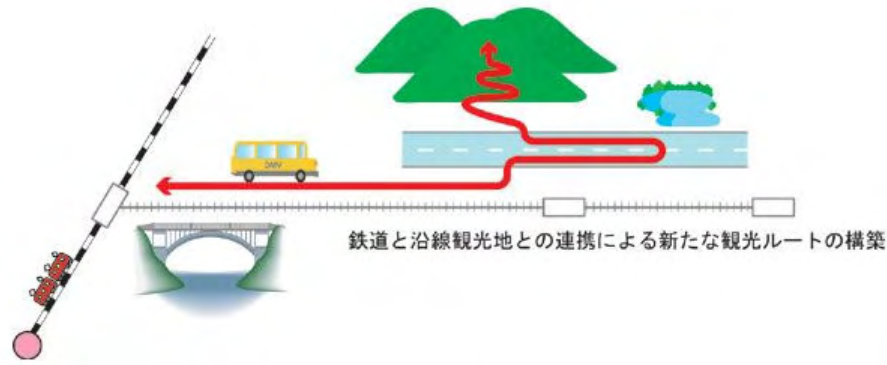
DMVは鉄道も道路も走ることができるという特徴を活かして、南阿蘇地域では次のような使い方が考えられます。

1. 観光の足として

現
状

幹線道路等を中心に行楽シーズンの自動車の渋滞が課題となっているほか、一部の観光地では駐車場の容量を超える自家用車の流入による周辺道路の渋滞も課題となっています。
 一方、鉄道駅と鉄道沿線に点在する観光地を結ぶ公共交通網の整備が十分ではないため、鉄道やバスでのアクセスにも課題があると言われています。

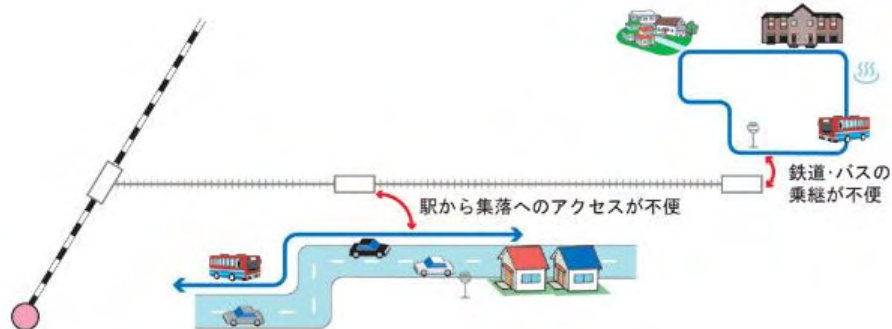
DMV
導入
後



DMVで鉄道と沿線観光地を結ぶことにより、公共交通を利用した観光の利便性向上が期待できます。
また、自然豊かな南阿蘇鉄道の風景を楽しみながら沿線観光地の周遊を一体化することができ、新たな観光周遊ルートの構築が期待できます。

2. 地域の足として

現
状



駅と集落が離れているために鉄道が利用しにくく、バスの本数も限られていることから自家用車による移動に頼らざるを得ない地域があります。しかしこのような地域において、高齢者や学生等の自家用車を運転できない人の移動手段の確保を考えていく必要があります。

また、鉄道駅を起点に地域内を結ぶバスが運行されている地域では、乗換の必要や待ち時間などがあり、利便性を高める工夫が求められています。

DMV
導入
後



DMVで鉄道と沿線の集落を結ぶことにより、鉄道利用が可能な範囲を広げることができるほか、道路の渋滞等の影響を最小限に抑えることが可能となり、定時性の向上が見込めます。

また、鉄道と地域内のバス路線を一体化することにより、駅での乗り換えの必要がなく、集落や公共施設への足として活用することができるようになり、公共交通の利便性向上効果も期待できます。

問い合わせ先: 熊本県DMV導入実証実験協議会事務局
(熊本県地域振興部交通対策総室)
住所: 〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18-1
電話番号: 096-333-2164

南阿蘇DMV導入実証実験



- HOME
- DMVとは
- 運行予定
- 取り組み
- リンク

運行予定

■ 実施日程

平成20年3月20日(木・祝)～22日(土)3日間

■ ご注意

- 実証実験は公開で行いますが、予め決定した試乗モニター以外の一般のお客様はDMVにご乗車できません
- 南阿蘇鉄道の定期列車(トロッコ列車を含む)は平常どおり運転します
- やむを得ない事情により、実験を休止または中止することがあります
- 駅、沿線、沿道などにおける見学にあたっては、係員の指示に従ってください
- 現地へは公共交通機関(鉄道・バス等)でお越しください

▶▶ DMVの見学・試乗に便利な列車・バス(モデルプラン)

■ 運行予定時刻

運行日	便名	道路走行区間		線路走行区間		道路走行区間			位置付け	主な経由地 (ルート図) 及び 予定時刻
		高森中央 発	高森 駅前 着/発	高森駅 発	中松駅 着/発	高森 駅前 着	立野 駅前 着			
3月20日 (木・祝)	第1便	---	9:05頃	9:15頃 →	9:30頃 →	10:10頃	-	---	観光 周遊	あそ望の郷くぎの ・白川水源
	第2便	---	10:50頃	11:00頃 →	11:15頃 →	---	→	12:55頃	観光 周遊	草千里ヶ浜(阿蘇山) ・第一白川橋梁
	第3便	14:00頃 →	14:05頃	14:15頃 →	14:30頃 →	15:10頃 (☆)	-	---	地域 周回	一心行公園 ・沿線地区
	第4便	16:35頃 →	16:40頃	16:50頃 →	17:05頃 →	17:35頃 (☆)	-	---	地域 周回	四季の森温泉 ・沿線地区
3月21日 (金)	第1便	---	9:05頃	9:15頃 →	9:30頃 →	10:30頃	-	---	観光 周遊	あそ望の郷くぎの ・白川水源
	第2便	---	10:50頃	11:00頃 →	11:15頃 →	12:30頃	-	---	観光 周遊	あそ望の郷くぎの ・白川水源
	第3便	---	13:00頃	14:15頃 →	14:30頃 →	15:20頃	-	---	観光 周遊	月廻り公園 ・白川水源
	第4便	16:35頃 →	16:40頃	16:50頃 →	17:05頃 →	17:35頃 (☆)	-	---	地域 周回	四季の森温泉 ・沿線地区
3月22日 (土)	第1便	---	9:05頃	9:15頃 →	9:30頃 →	10:30頃	-	---	観光 周遊	あそ望の郷くぎの ・白川水源
	第2便	---	10:50頃	11:00頃 →	11:15頃 →	---	→	13:00頃	観光 周遊	草千里ヶ浜(阿蘇山) ・第一白川橋梁
	第3便	---	14:05頃	14:15頃 →	14:30頃 →	---	→	15:45頃	観光 周遊	草千里ヶ浜(阿蘇山) ・第一白川橋梁
	第4便	---	16:40頃	16:50頃 →	17:05頃 →	17:35頃	-	---	地域 周回	四季の森温泉 ・沿線地区

☆印は高森中央が終着地になります(復路は高森駅前を通りません)

※この運行時刻は計画中のものであり、変更される場合があります

※観光周遊ルートでは、途中の主な観光スポットで10～50分間程度の停車時間があります

※道路走行ルートは当日の交通状況等により急遽変更する場合があります

▶▶ [運行ルートの詳細](#) (PDF形式 1.25MB)

■ 運行ルートの考え方

《鉄道上の運行区間の考え方》

今回の実証実験におけるDMVの運行は、南阿蘇地域での将来的なDMV導入を検討するために実施するものであることから、鉄道上の運行区間は以下の条件等を考慮して設定しています。

- 現在の技術基準・法令を考慮し安全に運行できること
- DMVの走行環境を整備するにあたり、既存の鉄道施設等を最大限活用できること

- 南阿蘇鉄道の定期列車が平常どおり運行できること

《道路上の運行区間の考え方》

鉄道区間と同様、将来的な導入を検討するための実証実験であることを踏まえ、観光活性化、地域活性化を図るという視点から以下の2つのルートを設定しています。

観光周遊ルート

一般の試乗モニターの方を対象として、DMVを活用した観光スタイルを体験していただくために、南阿蘇鉄道と沿線の代表的な観光スポットを結ぶルートを設定しています。観光を楽しんでいただけるよう途中停車時間を設けています。

地域周回ルート

地域住民の方を対象として、DMVを活用した地域公共交通の利便性向上を体験していただくために、沿線の公共施設や鉄道駅から離れた地区を周回するルートを設定しています。

■ 観光周遊ルートでDMVが経由する主なスポット



【白川水源】
毎分60tといわれる清水が湧く水源です。環境省の名水百選をはじめ「くまもと緑の百景」にも選定されています。



【あそ望の郷くぎの】
阿蘇五岳の中岳の噴煙を正面に一望することができる位置にあり、農産物販売所、レストラン、水車を利用した精米所のほか、芝生広場、野外ステージ、親水池などがあります。



【草千里ヶ浜(阿蘇山)】
直径1kmの円形の草原で、もともとは火口だったところです。草原の中には大きな池もあり、放牧されている牛や馬の格好の水飲み場になっています。



【第一白川橋梁】
白川渓谷にかかる、水面からレールまでの高さが約60mもある南阿蘇鉄道の鉄橋です。DMVで鉄橋は通過しませんが、道路上の車窓から鉄橋の様子をご覧頂く予定です。



【月廻り公園】
新熊本百景の第一位に選ばれた景勝地で、雄大な阿蘇五岳をバックに、広大な芝生のなかで大自然が楽しめます。試乗ルートでは温泉や郷土料理をお楽しみ頂く時間を設ける予定です。

問い合わせ先: 熊本県DMV導入実証実験協議会事務局
(熊本県地域振興部交通対策総室)
住所: 〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18-1
電話番号: 096-333-2164